



大学生から埼玉の魅力UPを提言！

～大学生と県議会議員がガチトーク～

県議会では、若い人たちに県議会を身近に感じていただき、県政や県議会への関心を高めてもらうとともに、若い人たちの意見を反映できるよう取り組んでいます。

大学生と県議会議員との意見交換会を今年度は10月10日(金)に実施しました。

5大学30名の大学生と県議会議員12名が参加し、自由闊達な意見交換会となりました。

意見交換会のテーマ

埼玉県の魅力をUPさせるために！ ～若者たちにできること～

5つのグループに分かれて、上記テーマについて意見交換を行い、その後、各グループから出た意見や感想について大学生が発表しました。

意見交換会での主な意見



- 埼玉と言えばスポーツ！こどもがボール遊びできる環境の整備が必要
- 地元学生やインフルエンサーとタイアップしたSNS発信
- デジタル技術を活用した住みやすさの発信も重要
- クラウドファンディングで資金獲得
- 狙え！アイドル起用で推し活効果



▲意見交換の様子



▲発表の様子

詳細はこちら▶



議会だよりをスマホで読めます。



ブックシェルフ埼玉

議会だよりを電子書籍で読めます。



県議会公式X

県議会の最新情報を発信します。



県議会マスコット「ポッポ」

9月定例会の動き

9月24日(水)から10月15日(水)までの22日間にわたり開かれました。

9月24日

開会日

知事提出議案について、知事から提案説明が行われました。また、議員提出議案について、提案者から提案説明が行われました。

9月30日・10月1日
2日・3日・6日

一般質問

15人の議員が質疑・質問を行い、活発な論議がなされました。9月24日に提案された議案のうち、2議案については急を要するため、同日に常任委員会で審査が行われ、30日に委員長報告を受けて、採決が行われました。(2・3面)

9月24日・10月8日

常任委員会

補正予算・条例などの議案の審査などが行われました。(4面)

10月9日・10日

特別委員会

付託案件の審査が行われました。(4面)

10月15日

閉会日

各委員会の委員長報告を受けて討論・採決が行われました。

議決の概要

●知事提出議案

●令和7年度埼玉県一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算補正額88億4,620万5千円

- ・公共事業の追加(道路・街路事業50カ所、河川事業8カ所)・適正工期の確保
- ・医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関に給付金を支給する など

●令和7年度埼玉県流域下水道事業会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算補正額62億8,000万円

- ・下水道管および陥没した道路の復旧工事の影響を受ける住民・事業者への補償等
- ・下水道管路の全国特別重点調査の結果を踏まえた対策等

●法人の県民税の特例に関する条例の一部を改正する条例

- ・法人県民税の法人税割について、超過税率を課す期間を5年間延長する

など8件を可決、2件を継続審査、7件に同意

●議員提出議案

●燃料課税の暫定税率廃止に当たり代替財源の安定的な確保を求める意見書

●熱中症対策に係る労働環境整備のための財政的支援を求める意見書

●道路陥没事故に係る住民・事業者に寄り添ったきめ細かな支援等を求める決議

など17件を可決



議案別会派別表決状況はこちら▶

議案一覧はこちら▶



議員提案

令和7年10月1日施行

**「埼玉県虐待禁止条例の一部を改正する条例」が
全会一致で可決されました**

法律(児童福祉法など)が改正され、「幼保連携型認定こども園(*)」、「幼稚園」および「特別支援学校幼稚園」の職員などによる虐待に関して、新たに通告義務などの規定が設けられたことから、埼玉県虐待禁止条例においても、「通告」などの定義に、これらの施設に関する規定を新たに含めるなどの見直しを行いました。

* 教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設



条例の詳細はこちら▶